

2008 年度
環境活動レポート

2008 年 9 月 25 日

昭和ネームプレート株式会社

環 境 方 針

昭和ネームプレート株式会社は、事業活動において

- ① 地球環境の保全が人類共通の最重要課題であること
- ② 地域社会の環境保全が地域の発展及び共存の上で重要であることを認識し、可能な限りの範囲で目標を定め、省資源、省エネルギー、リサイクルを推進し、環境負荷に配慮した活動を実行します。それらをふまえて下記に環境方針を定め継続的に改善します。

1. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
2. 電気・ガソリン・ガス等のエネルギーの削減
3. 水資源の節水
4. 化学物質を正しく使用し管理する
5. 環境関連法規制等の遵守

2007年2月17日
昭和ネームプレート株式会社
代表取締役 瀬田 昭男

事業活動の概要

- (1) 会社名 昭和ネームプレート株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 瀬田昭男
- (3) 設 立 1957年（昭和32）4月29日
- (4) 資本金 1,000万円
- (5) 事業内容 各種ネームプレート（銘版）の製造・販売
- (6) 事業規模 年間売上 約592百万円（2008年度実績）
従業員 37名
- (7) 本社所在地 東京都荒川区荒川6-52-10
TEL 03-3892-4221（代） FAX 03-3892-4222
- (8) 審査対象工場 昭和ネームプレート株式会社 埼玉工場
埼玉県越谷市蒲生3882-1
TEL 048-988-7611（代） FAX 048-986-6261
E-mail kamiya@show-np.com
- (9) 工場規模 延面積 約1,089㎡
- (10) 環境管理責任者
代表者 代表取締役社長 瀬田昭男
管理責任者 資材部部长 神谷丈夫

環境目標とその実績

			2008 度 2007.9 ~ 2008.8	2009 年度 2008.9 ~ 2009.8	2010 年度 2009.9 ~ 2010.8	2011 年度 2010.9 ~ 2011.8
			(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
二酸化炭素排出量削減	電力の削減	総量 (kWh/年)	148495	144040 (3%)	142555(4%)	141070 (5%)
	ガスの削減	総量(ℓ/年)	79.3	77.7(2%)	76.9(3%)	76.1(4%)
	ガソリンの削減	総量 (ℓ/年)	13108.34	12715.08(3%)	12584(4%)	12452.92(5%)
	CO2 の削減 (上記の合計)	総量 (t/年)	86.662	84.929(2%)	84.062(3%)	83.195(4%)
節水	総排水量削減	総量 (m ³ /年)	1138	1115(2%)	1104(3%)	1092(4%)
廃棄物量の削減	一般廃棄物削減	総量 (kg/年)	3239.2	3142 (3%)	3110 (4%)	3077 (5%)
	産業廃棄物の削減	総量 (kg/年)	5903.2	5726.1 (3%)	5667 (4%)	5608 (5%)
	段ボールの再利用	再利用率 (kg/年)	815.5	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%

1 前期 B.M (3ヶ月間) として設定した数値が適切であるか疑問に感ずる為、新たに 2007 年 9 月から 2008 年 8 月迄の実績を基に B.M として目標を設定した。

2 水道は 2 ヶ月に 1 回の測定

※ 前期 9 月より産業廃棄物(廃プラ類)については、100%リサイクル(固形燃料)として有効利用する。

この他に次のことに取り組みます。

- ・化学物質を正しく使用し管理する。

環境目標・活動計画と評価

対象期間(2007 年 9 月～2008 年 8 月)までの目標とその実績についての計画と評価

取り組み項目		達成状況	評価 (結果と今後の方向)
二酸化炭素排出量の削減	電力・ガス・ガソリン等の削減	初年度、B.M に対し電力・ガスについては達成 ガソリンは未達	電力・ガスについては多幅なクリア B.M が適切だったか疑問な為、新たに今期実績を B.M として設定
節水	総排水量の削減	初年度、B.M に対し未達	今期実績を B.M として設定する為来期、更なる努力が必要である。
廃棄物量の削減	一般廃棄物の削減	初年度、B.M に対し大幅な達成	多幅なクリアにつき、B.M が適切だったか疑問な為、新たに今期実績を B.M として目標設定
	産業廃棄物の削減	初年度、B.M に対し達成	来期より業者変更により、産業廃棄物を固形燃料としてリサイクル新たに今期実績を B.M として設定
化学物質の使用と管理	使用化学物質の種類を把握し正しく管理する。	社内にあるインクや溶剤等の使用状況・保管量を把握する。	インク等の保管量を把握する。危険物取扱資格取得 (乙種 4 類・3 名)

(総評) 今期 1 年間の EA21 の活動を通じ、社内全体に環境問題の重要性はかなり浸透したように思える。一人一人の CO2 削減に対する意識は見違えるものがある。特に産業廃棄物を固形燃料としてリサイクルできる事を見出し即時に実行できた事は最大の成果と言える。また、上記にもあるように BM を再設定する事により来期は更に厳しい取り組みが必要になる。更なる努力を期待する。

代表取締役社長 瀬田 昭男

環境関連法の遵守状況

環境関連法規等へのとおり、遵守しています。

「埼玉工場に適用とする環境関連法規一覧表」を基にその遵守状況を評価した結果、遵守していることを確認した。

注記

少量危険物取扱所届出については、現在消防署と打合せの上、届出作業を取り決めている。

※ 注記件について 1 棟新築 2008.8.6 認可.
1 棟改築 2008.9.18 認可

昭和ネームプレート株式会社埼玉工場
代表取締役社長 瀬田昭男
管理責任者 神谷丈夫
2008.9.26